

療法名 GEM

適応

膵癌

抗癌剤適応分類

進行・再発癌、術後補助化学療法、術前補助化学療法

第2版	2022年2月
登録番号	膵癌-1
登録年月日	2013年1月

投与順	抗癌剤名(一般名)	【略語】	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	ゲムシタピン® (ゲムシタピン塩酸塩)	GEM	1000mg/m ²	点滴静注	30分	d1、d8、d15

	day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
GEM	1000mg/m ²	↓							↓							↓															

1コース期間 (次のコースまでの標準期間)	4週
総コース数	①進行・再発:PDまで ②術後補助:6ヶ月を推奨
コース間での休薬規定	チェックリスト参照

減量規定・中止基準	チェックリスト参照
投与量の増量規定	増量を行わない
投与間隔の短縮規定	コース内の投与間隔は原則短縮不可、コース間の投与間隔(d15から次コースのd1)は最大2日短縮可
コースによる変化	なし
1日の中での抗癌剤投与順	単剤のためなし
プレメディケーション	デキサメタゾン注6.6mg
ポストメディケーション	ルーチンではなし

主な副作用とその対策	チェックリスト参照
患者条件	チェックリスト参照
除外規定	チェックリスト参照
実施上の注意点	胸部放射線照射:併用禁忌。腹部放射線照射:毒性増強、併用注意 照射後にGEMの投与を行う場合、少なくとも3カ月のインターバルをもうける GEMは60分以上かけて点滴静注すると副作用(骨髄抑制、肝機能障害)発現の頻度と程度が上昇するため、30分で点滴静注すること

備考	膵癌の標準治療と認識されている
治療成績	①切除不能・進行癌:第Ⅲ相試験において(VS 5-FU)生存期間中央値の延長、症状緩和効果の優越性が証明されている ②術後補助:CONCO-01、JSAP-02(どちらもVS BSC)において無病生存期間中央値、生存期間中央値の延長が証明されている
その他	なし

参考文献 南江堂 リスク別 がん化学療法レジメン 改訂第2版
イーライ・リリー GEMZAR®ポケットガイド